



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 西部電機株式会社

コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 毅

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当兼管理部長 (氏名) 藤岡 敬正

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

TEL 092-943-7071

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,648	△6.7	△113	—	△95	—	△70	—
24年3月期第1四半期	2,839	52.1	△54	—	△35	—	△33	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △310百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △93百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△4.63	—
24年3月期第1四半期	△2.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	23,536	14,645	62.2
24年3月期	24,798	15,014	60.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,645百万円 24年3月期 15,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.75	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	△3.8	130	△2.9	150	8.1	50	36.3	3.30
通期	15,800	10.7	1,000	32.0	1,030	27.0	500	72.1	32.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	15,160,000 株	24年3月期	15,160,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	7,340 株	24年3月期	4,860 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	15,153,875 株	24年3月期1Q	14,050,549 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の債務危機による世界経済の停滞感や、円高、電力不足などの懸念材料を抱え、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中で、当社グループは「商品力の向上」ならびに「販売力の強化」によって、安定成長を実現すべく、全社を挙げて努力してまいりました。その結果、当社グループの連結業績は、受注では搬送機械事業での大口物件の成約があり、受注高45億3千7百万円（前年同期比43.9%増）となりましたが、企業の国内設備投資に対する慎重な姿勢や円高による輸出の低迷などの影響もあり、売上高は26億4千8百万円（前年同期比6.7%減）となりました。また、損益においては、経常損失は9千5百万円（前年同期は、経常損失3千5百万円）、四半期純損失は7千万円（前年同期は、四半期純損失3千3百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、既存顧客からのリピート受注、小型自動倉庫や製造業の生産・物流分野などに、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、大手機械メーカーからの大口物件の成約もあり、受注高は29億2千6百万円（前年同期比108.3%増）、売上高は11億5千2百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

産業機械事業

産業機械事業の産機部門では、民間需要の掘り起こしや既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンスに注力してまいりました。また、精密機械部門では、既存顧客の更新需要や海外の新規商社の開拓に注力してまいりましたものの、円高や国内金型市場の需要低迷の影響を受けました。その結果、受注高は15億3千1百万円（前年同期比6.4%減）、売上高は14億9百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

その他の事業

その他の事業では、駐車場装置等の減少などにより、受注高は7千9百万円（前年同期比29.9%減）、売上高は8千6百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より、12億6千1百万円減少し、235億3千6百万円となりました。その主な要因といたしましては、売上債権の回収等により現金及び預金が2億4千4百万円、第2四半期の売上の増加に伴い、原材料及び貯蔵品が1億8千5百万円、増加しましたものの、受取手形及び売掛金が14億2千9百万円、所有株式の時価が下がり投資有価証券が2億7千8百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(負債)

負債の部では、前連結会計年度末より8億9千3百万円減少し、88億9千万円となりました。その主な要因といたしましては、売上高の減少に伴い仕入が減少し支払手形及び買掛金が4億5千9百万円、法人税等の支払により未払法人税等が4億9百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末より3億6千8百万円減少し、146億4千5百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が1億円、その他有価証券評価差額金が2億4千万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期の業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では平成24年5月14日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,442,588	5,686,666
受取手形及び売掛金	6,463,742	5,034,521
仕掛品	692,938	757,780
原材料及び貯蔵品	860,559	1,045,690
繰延税金資産	216,096	265,734
その他	46,906	38,877
貸倒引当金	△2,030	△1,650
流動資産合計	13,720,801	12,827,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,777,731	2,721,301
土地	5,060,291	5,006,687
その他(純額)	476,474	450,470
有形固定資産合計	8,314,498	8,178,459
無形固定資産		
	18,386	18,221
投資その他の資産		
投資有価証券	1,776,239	1,498,170
その他	1,011,829	1,057,359
貸倒引当金	△43,657	△43,657
投資その他の資産合計	2,744,411	2,511,872
固定資産合計	11,077,296	10,708,552
資産合計	24,798,097	23,536,172

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,105,513	3,645,709
短期借入金	620,250	620,250
未払法人税等	420,406	11,271
その他	1,159,281	1,151,804
流動負債合計	6,305,450	5,429,036
固定負債		
長期借入金	336,000	336,000
再評価に係る繰延税金負債	1,731,113	1,716,500
退職給付引当金	1,156,287	1,165,002
役員退職慰労引当金	181,545	176,593
その他	73,293	67,411
固定負債合計	3,478,239	3,461,507
負債合計	9,783,690	8,890,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,616,594	2,616,594
利益剰余金	6,128,645	6,028,399
自己株式	△2,069	△3,127
株主資本合計	11,401,569	11,300,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	461,848	221,065
土地再評価差額金	3,150,988	3,124,296
その他の包括利益累計額合計	3,612,837	3,345,362
純資産合計	15,014,407	14,645,628
負債純資産合計	24,798,097	23,536,172

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,839,439	2,648,692
売上原価	2,207,815	2,070,625
売上総利益	631,623	578,066
販売費及び一般管理費	686,213	691,701
営業損失(△)	△54,589	△113,634
営業外収益		
受取利息	324	370
受取配当金	17,393	15,601
その他	6,448	7,716
営業外収益合計	24,166	23,688
営業外費用		
支払利息	3,152	3,211
コミットメントフィー	1,164	1,039
その他	827	1,122
営業外費用合計	5,144	5,373
経常損失(△)	△35,567	△95,319
特別利益		
固定資産売却益	—	537
特別利益合計	—	537
特別損失		
固定資産除却損	10	17,517
工場移転費用	—	23,241
特別損失合計	10	40,758
税金等調整前四半期純損失(△)	△35,578	△135,540
法人税、住民税及び事業税	12,930	8,908
法人税等調整額	△15,258	△74,342
法人税等合計	△2,327	△65,433
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,250	△70,106
四半期純損失(△)	△33,250	△70,106

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,250	△70,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,948	△240,783
その他の包括利益合計	△59,948	△240,783
四半期包括利益	△93,199	△310,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93,199	△310,889
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。